

# データ作成の注意

生地へのプリントはモニターでの見え方や、通常の紙のプリントとは違う点があります。  
出来上がってから「イメージと違った！」という事がないように、入稿前によくお読みください。

- ・当社指定のテンプレートを使いデータ作成をお願い致します
- ・ご注文商品のサイズによって印刷時に調整を致します ※印刷にサイズ指定がある場合はご連絡ください
- ・当社ではお客様のデータをそのまま印刷致します ※データの補正などは別途費用がかかります

Point  
1

## 入稿可能なファイル形式

入稿可能なファイル形式	バージョン(注意点)
Illustrator(ai.eps)	CS2～CS6、CC(推奨) ・複雑なパターンの使用は極力お避けください。
Photoshop (psd/jpg/gif/tiff)	CS2～CS6、CC(推奨) ・解像度は200～300dpi程度が適当です。 ・不用意にエフェクトを多用されますとプリント不可能なデザイン(色あい等)になりますのでご注意ください。
pdf	Illustratorで編集可能な状態で保存してください。
jpg/gif/tiff/png	指定テンプレートを使用されない場合には、事前にご連絡をお願いします。 かならず拡張子を付加し、なるべく原寸か、それ以上のサイズでお送りください。

### 【入稿NGファイル】

- ・Excel、Word、Powerpoint等のビジネスソフトファイル
- ・ホームページから取り込んだ画像(低解像度の為)
- ・Windowsに標準インストールされているペイントソフト

Point  
2

## カラーモードについて

### CMYKモードで作成をお願いします

CMYKとそれ以外のモードでは、色に明確な違いが出ます。RGBモードなど、その他のモードで作成したデータについてはCMYKへの変換をお願いします。

ご連絡がなくCMYK以外のカラーモードでご入稿いただいたデータに関して、当サイトではCMYKに変換の上そのまま印刷いたします。色が違うなどの返品・交換は承れませんのでご了承ください。K1色でご入稿いただいた場合でも、基本的に4色を混色した状態で印刷されますのでご了承ください。

Point  
3

## 文字データについて

### 文字の大きさは9pt(13Q)以上で作成、 入稿データにはアウトライン化をお願いします

文字の大きさは9pt(13Q)以上で作成してください。上記サイズ以下での入稿では、仕上がりに「かすれ」「つぶれ」等が発生する可能性があります。

お客様のパソコンに入っているフォントが、他のパソコンには入っていない場合、他のパソコンで開くと別のフォントに置き換えられてしまいます。アウトライン化すると、どのパソコンで開いても同じフォントの文字が表示されます。

### 【アウトラン方法】

データすべてを選択し【文字】または【書式】→【アウトラインを作成】を実行してください。※photoshopの場合はレイヤーの「画像を統合」または「テキストをラスター化」。

確認のために「フォントの検索・置換」を実行し、「使用中のフォント」の中になにも表示されていなければOKです。

Point  
4

## 線幅・文字・ドットサイズについて

線の太さは0.7mm以上で作成。  
細かい網点などは印刷できない場合があります。

線の太さは0.7mm(2pt)以上で作成してください。上記以下のサイズや、網点など細かいドットや、ドットは大きくてもドット間が狭いものなどは、印刷の仕上がりに「かすれ」「つぶれ」「にじみ」等が発生する可能性があります。

Point  
5

## 画像について

### 入稿データは、解像度は300dpi/inchで

画像サイズが小さいとキレイに印刷されません。プリントサイズ原寸で200～300dpi/inchでの作成をお願いします。

又、デジカメ撮影のデータは、お客さまのお持ちのデジカメとプリンター機種によって色味に大きな差が出てきますので予めご了承ください。

### 埋込み形式で保存してください。

画像などのファイルを「リンク」させてご入稿された場合、リンクエラーが発生する場合がございます。「埋め込み」形式で保存してください。

### グラデーション・半透明化処理について (白引きありの場合)

濃いカラー商品への印刷で半透明化の部分は、見た目通りの印刷にはなりません。半透明化処理のご使用を控えてください。

濃いカラー商品に印刷する場合に白の下処理材を使用致します。画像ぼかし処理(グラデーションやドロップシャドウ等を含む、透明度での色調整)をしたデザインについては、下処理材の白が出てしまい、白っぽくにごって印刷されてしまいます。

※白引き処理に関しては「**白引きとは**」をご確認ください

### データは暗くありませんか？

一般的な紙のプリントとは違い、布地等にプリントするためデータそのままの色にはならない場合がございます。特に暗い部分の微妙な濃淡は表現できません。暗いデータは多少明るくしてご入稿ください。※「**暗いデータに注意**」を参照

Point  
6

## 著作権および肖像権侵害ご注意！

### デザインに含まれる著作物にご注意ください

芸能人の写真やブランドロゴ、漫画やアニメキャラクターなど他者の著作物は含まれていませんか？

当サイトでは著作権、肖像権の侵害が認められる内容や、作業時において公序良俗に反すると認められる内容は、製造中であっても中止させていただく場合がございます。また、これらの問題に付随する一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

## そのほか、プリント諸注意

### データ修正について

当サイトではご入稿いただいたデザイン修正やレイアウトの変更など、データ加工・修正作業は基本的に行っておりません。修正等をご希望の場合には別途費用がかかります。そのため、印刷可能なデータはお客様にてご用意頂く必要がございますこと、予めご了承下さい。(サイズ展開時の大きさ合わせをのぞきます)。

### プリント位置について

当サイトでは特にご指示がない場合、「左右：中心」「上下：中心」の位置にプリントさせていただきます。  
ご希望の位置があります場合は、その旨ご連絡ください。またご指定頂いた場合でもその印刷位置の再現を保障するものではありませんことご承知おきください。

### サンプル作成について

印刷前に完成イメージをお送りしますが、配置確認の為の完成イメージとなり、実際の色や細かいプリント部分など、仕上がりを保証するものではありません。仕上がりが気になる方はサンプル作成をおすすめいたします。

原則としてサンプル作成のない発注において、ボディ不良などを除き、イメージが違ったなどの理由から返品・交換はお受け致しかねます。予めご了承下さいますようお願い致します。

## 納期について

注文確定後5～7営業日を  
目安に商品を配送いたします。

※商品によってお時間をいただくことがございます。※デザインが確定し、ご入金が完了した日が注文確定日となります。※枚数が多い場合や工場の混み具合により遅くなる場合がございます。

## 洗濯してもプリントは剥がれない？

### 裏返してネットに入れて洗濯を！

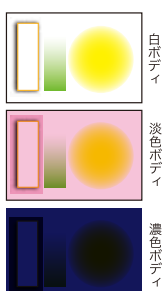
高い耐久性と洗濯堅牢度を兼ね備えた方法でプリントしています。通常の洗濯でもすぐにプリントが剥がれる心配はありません。全てのプリントされた製品(既製品にも)に共通しますが、洗濯を繰り返す過程でプリントが少しずつ薄くなります。プリント本来の品質を長く保つため正しい洗濯を行いましょう。  
プリントTシャツの場合、基本的に裏返して洗濯します。裏返すことで衣類の色あせやプリント部分を、洗濯のダメージから減少させるためです。裏返した後は、ネットに入れて「弱(ソフト)水流」で洗いましょう。漂白入りの洗剤や熱風の乾燥機能(乾燥機)は絶対使わないように気をつけてください！  
また、洗ったまま洗濯機の中などに長時間放置することは避けてください。プリント同士がくっついて剥がれの原因となります。

## ■白引きとは

当ショップでは淡色・濃色ボディに関わらず下地処理に白引き処理を選択することが可能です。ただし白引きを使用する場合には半透明処理の使用に注意が必要です。(濃色ボディの場合には、基本的に白引きをさせていただきます。)

### 【白引きなし】

生地本来の素材感を損なわず柔らかい仕上がりになりますが、下地色に影響を受ける為、ボディカラーが濃い場合、インクジェットプリントではTシャツボディの地の色が透けて見えなくなります。



プリントデータ



濃色Tシャツ

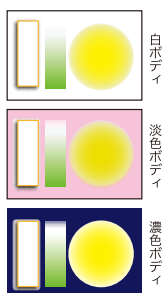


完成品

色が染んで  
デザインが  
見えない

### 【白引きあり】

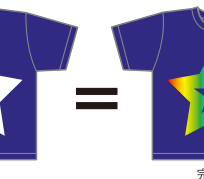
黒や紺、紫、オレンジといった濃いカラーに発色良くプリントする場合は「**白引きアリ**」を選択して下さい。白いインクの上に色を重ねる為、下地色の影響を受けません。しかし、通常のプリントより工程が多い為、プリント部分に厚みや艶が出ます。濃色ボディ以外にも、厚みやデザインを引き立たせたい時などにも使えます。



プリントデータ



濃色Tシャツ



白引き

白引きで  
色がハッキリ  
見える!!

完成品

白引きプリントをご利用する場合は、入稿には「透過」されているデータをご提供下さい。  
白引きありの場合にデザインの外周にボカシ等の半透明処理を使用すると、左図のような仕上がりになりますので半透明処理のご使用は控えてください。

## ■暗いデータに注意

一般的な紙のプリントとは違い、生地等にプリントするため入稿データそのままの色にはならない場合があります。特に暗い部分の微妙な濃淡はより濃くプリントされるため、右記をご参照の上、暗いデータは少し明るくしてご入稿ください。



データ上

外側:K90/内側:K80

プリントすると  
ほぼ同じ色に...

データ上

プリントすると...  
ほぼ黒に...